

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ケー・ディー・オー	代表者	笠松 しげ	法人・事業所の特徴	地域のお方々との関わりを大切にし、陽の光がたくさん入る、明るい環境で、にっこり・ほっこり・おもいやりを持ちながら、個々の気持ちに寄り添い、可能な限り自分らしく生活できるように支援している。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 かもいけ	管理者	加瀬谷 祥		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	人	2人	1人	人	2人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	介護の質を向上するためにも全職員に研修動画を視聴していただき向上に努める。日々の利用者で得た情報を個人記録に記入していただき共有していく	介護の質を向上するための研修動画で知識の共有はできた。日々の利用者から得た情報を個人記録に記入することも出来てきた	研修動画、個人記録に記入など事業所の目標を達成できているように思える。	介護の質を向上するために継続して研修動画を活用し、得た情報で利用者個人に対するケアを話し合い、質の向上に努める
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所内で行える行事を増やしていく。食事イベントなど大好評のイベントは継続していく	事業所で行える行事やレクリエーションを常に考え実行してくれる職員が増えてきた。	今年度は荏田南幼稚園のホールを借りての敬老会が出来て良かったですありがとうございます。	事業所内で行える行事を継続し、外出イベントを増やしていけるよう意識し実行していく
C. 事業所と地域のかかわり	事業所内での音楽コンサートは継続して行い、プライバシーに注意してSNSで発信していけるよう検討していく	今年度も地域の行事にコロナ禍前のように参加できなかった。SNSを活用し発信も出来なかった。	まだまだ以前のような地域参加は難しいと思います。SNSの発信を楽しみにしています	事業所主催の音楽コンサートは継続して行い事業所を知ってもらえるようプライバシーに注意してSNSで発信していけるよう検討していく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域での行事を収集することは継続していく。参加できそうなイベントには参加していく	地域の多職種連携、講習会にはzoomや出向き参加出来た。本人の暮らしを支える取組みは出来ている。	コロナ禍も長期化し、コロナ禍の中での支援体制も整ってきてますね	地域の多職種連携や講習会に参加し情報収集に努める、カンファレンス時に報告して共有していく
E. 運営推進会議を活かした取組み	書面会議を継続していく。事業所での開催も相談しながら検討していく。	今年度も引き続き書面会議での開催だった。	コロナ禍の中ではしょうがないと思います。来年度は事業所での開催も出来るかもしれませんね	事業所内での会議を再開し、意見交換の質を高めていく。状況に応じ書面会議にするなど臨機応変に対応していく
F. 事業所の防災・災害対策	地域の方にも事業所の防災訓練に参加できるよう告知し、地域との連携に努める	事業所の防災訓練に地域の方が参加することは出来なかったが、地域の防災訓練に出向き参加出来た。	地域の防災訓練は再開してきてます。有事の際の訓練など大変だと思いますが頑張ってます	BCP策定を進めていき、BCPに沿った防災・災害対策の訓練を実施していく